

尾崎博明教授に名誉教授の称号が授与されました

梅雨らしい雨の一日でしたが、本年3月末日で定年退職されました都市創造工学科元教授である、尾崎博明先生に名誉教授の称号が授与されました。

尾崎先生は、2001年4月に本学工学部土木工学科（2003年に都市創造工学科に名称変更）に教授として着任され、19年間に渡って環境工学分野の主任教授として本学科の教育研究に尽力されてこられました。2004年からJABEE制度を学科の教育へ導入することを決め、導入当初からこれを中心となって指導されて、まさに学科を牽引されてきた先生でした。

また、研究者としても環境工学の第一人者として、2002年から科学研究費補助金を連続して獲得され続け、研究代表者として計8件（特定領域1件、基盤A3件、基盤B2件、挑戦的萌芽2件）もの獲得実績があります。その他にも私立大学学術研究高度化推進事業を始めとする数多くの大型推進事業を進めてこられ、多くの顕著な研究成果を挙げるとともに、この間に数多くの学生の指導を行ってこられました。その中には博士の学位を授与された方も多く、その精神は確実に次の世代に受け継がれております。

ここに尾崎博明先生への名誉教授の授与を心からお祝い申し上げるとともに、今後とも学科の発展を見守って頂きたいとお願いする次第です。

おめでとうございます。

